

第3回 計算力学シンポジウム

主催

総合工学委員会・機械工学委員会合同 計算科学シミュレーションと工学設計分科会

共催

日本機械学会、日本応用数理学会、日本計算工学会、日本シミュレーション学会、日本計算数理工学会
日本計算力学連合、アジア太平洋計算力学連合、国際計算力学連合、可視化情報学会
自動車技術会(協賛)

開催趣旨 このシンポジウムは、我が国を代表する計算力学関連学会が一堂に会し、計算力学の現状と今後の方向性について議論する場であり、第1部は、各学会を代表する若手研究者による最近の成果を披露する講演会として、また、第2部のパネルディスカッションでは、「シミュレーションリテラシー」をテーマに、シミュレーション分野をリードするパネリストの方々に話題提供をいただき議論します。懇親会(参加費6000円程度)も企画しましたのでご参加ください。

日時: 平成25年12月3日(火)10:00~18:00

会場: 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木7-22-34, 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口)

参加費無料(事前申し込み不要、直接会場にお越しください。)

次第

10:00 開会の辞

矢川元基 (日本学術会議連携会員 原子力安全研究協会理事長、国際計算力学連合 会長)

10:10-10:35 講演 1 (日本機械学会計算力学部門)

姫野武洋 (東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻・准教授)
「様々な加速度環境における自由表面流」

10:35-11:00 講演 2 (日本応用数理学会)

石田祥子 (明治大学先端数理科学インスティテュート・研究員)
「折紙の数理とその工学応用」

11:00-11:25 講演 3 (日本計算工学会)

小野寺直幸 (東京工業大学学術国際情報センター高性能計算先端応用分野・特任助教)
「TSUBAMEのGPUを用いた格子ボルツマン法による流体構造連成のラージエディ・シミュレーション」

11:25-11:50 講演 4 (日本シミュレーション学会)

前山伸也 (独立行政法人日本原子力研究開発機構核融合研究開発部門 プラズマ理論シミュレーショングループ・博士研究員)
「京コンピュータにより実現された磁場閉じ込めプラズマにおける電子/イオン系乱流シミュレーション」

12:00-13:30 昼休み

13:30-13:55 講演 5 (日本計算数理工学会)

藤原宏志 (京都大学大学院情報学研究所複雑系科学専攻・助教)
「数値解析学と多倍長計算による高精度・高信頼な数値計算の実現」

13:55-14:20 講演 6 (日本計算力学連合)

高橋昭如 (東京理科大学理工学部機械工学科・准教授)
「金属材料の強化機構に関する離散転位力学解析」

14:20-14:45 講演 7 (日本シミュレーション学会)

渡邊正宏 (富士通株式会社次世代テクニカルコンピューティング開発本部アプリケーション開発統括部・シニアプロフェッショナルエンジニア)
「マルチスケールシミュレータの実現と解析事例 - 心臓シミュレータ、磁界シミュレータ」

14:45-15:10 講演 8 (可視化情報学会)

武藤昌也 (京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻・特定助教)
「回転球に作用する負のマグナス力の数値解析」

15:30-17:30 パネルディスカッション:シミュレーションリテラシー

パネリスト: 大石進一 (早稲田大学基幹理工学部応用数理学科 教授)
大島まり (日本学術会議連携会員 東京大学大学院情報学環・生産技術研究所 教授)
平野徹 (ダイキン情報システム株式会社 常務取締役)
吉村忍 (日本学術会議連携会員 東京大学大学院工学研究科システム創成学専攻 教授)

司会: 小山田耕二 (日本学術会議連携会員 京都大学国際高等教育院 教授)

17:30 閉会の辞

萩原 一郎 (日本学術会議会員 明治大学 教授、先端数理科学インスティテュート 副所長)

18:00-20:00 懇親会

乃木坂近辺(ひとり6,000円程度)参加される方は、ホームページ(<http://p.ti/OlaZ>)より申し込みください

連絡先:

小山田耕二 (日本学術会議連携会員 京都大学国際高等教育院 教授)
e-mail: koyamada.koji.3w@kyoto-u.ac.jp萩原 一郎 (日本学術会議会員 明治大学先端数理科学インスティテュート 教授)
e-mail: ihagi@meiji.ac.jp

ホームページへのQRコード

